




子育てサロン型+個人子育て相談会（認定こども園）

園名	海津市 認定こども園 下多度保育園
実施日時	平成29年11月10日(金) 10:30~12:00
会場	下多度保育園 カンガルーホール
参加人数	通園児保護者と子育て支援センターに来所する保護者
学習課題(分野)	子育て相談
運営者の願い	子育て交流会のような大勢の中では話しにくいことや、「こんなこと聞いて恥ずかしくない?」と思うこと、些細な事など、子育ての悩みは人それぞれ。どんなことでも相談し、ママたちの気持ちが楽になってもらいたい。

 (対象者)
園の保護者会で計画していた子育て相談会であったが、園の子育て支援センター（未就園児）のママたちも悩みを抱えていることを知り、合同で実施した。

学習の内容

 (参加者)
事前要望を聞き、個人相談の時間を位置づけた。希望者だけの少人数で実施した。

 (会場)
園内の子育て支援センター施設で行い、子どもが一緒でも対応できる施設や道具が整っていて、子どもを見ながら話し合いに参加できた。

< 準備 >

- ・未就園児の保護者の方にも参加していただけるように、園が開催している子育て支援センターと合同で行えるように園長先生と日程や方法を相談する。
- ・アドバイザーに市の保健師(発達支援センター)を依頼。
- ・事前に園保護者に相談希望の申し込み用紙を配布し、参加者は希望者のみとする。子育て支援センター利用保護者には、子育て相談会開催の案内用紙を配布する。

< 子育て相談会 >

- 参加者全員で子育てサロン会
 - ◇司会進行及びコーディネーター:家庭教育学級長
 - ◇アドバイザー:海津市発達支援センター「くるみ」の保健師
 - ◇園長、子ども支援センター保育士にも同席してもらう。

【自己紹介】

- ①名前、②子どもの年齢 ③話したい事、聞いてほしいこと、相談したい事などを一言

【話題の内容】

◇**トイレトレーニング** おむつはどうやってとりましたか？
もう近い月齢の子はとれていますか？

- ・シールやトレッピーを使って楽しく、無理なく！
- ・トイレに行くことをこわがらないようにするといいよ！
- ・個人差があるから焦らないで！夏がチャンスかな。

◇**夜泣き** いつまで続くの？
初めての場所や体験で夜泣きするの！

- ・声をかけてトントンしてあげて。落ち着くみたい。
- ・そんな時も焦らず構えて。何れは終わるくらいに。
- ・一人で対応せず、家族の協力を！

◇**兄弟の悩み** 真ん中の子が我慢してみたいで心配！
下の子が生まれて赤ちゃん返りした。

- ・意識して多く声をかけるように配慮してあげて。
- ・一対一で子どもと向き合える時間を作ってあげるといいよ。パパや家族に協力してもらおう。

◇**言葉の問題** 言葉が出てこない、ゆっくり、発音不明瞭
個人差？それとも障がい？心配で他の子比較してしまう。


- ・子どもとの会話を大切に。いっぱいお話ししよう。
- ・体力づくりや口の周りの筋肉作りもしてみよう。
- ・心配な時は市の発達支援センターに相談するといいよ。私もしてる。最初は敷居が高く感じたけど大丈夫。

◇**時間の使い方** 自分のやりたいことができない！

- ・わかる。私もそうだから！みんなそうなんだよね。
- ・今は子育てに頑張ろうと思う。でも、息抜きはしてる。
- ・「カリスマママ」「素敵ママ」はムリ。毎日が現実。

他にもいろんなアドバイスや話題があった。
○一つの話に、次々と「私もそうよ」「こうしてみたら」など、どんどん広がった。
○学級長さんのコーディネートが上手く、参加者みんなが話することができ、アドバイスや経験談が、先輩ママや園長先生、保育士、保健師からもらった。

< 個別相談会 > ○個人の悩み相談

 (相談機会)
発達支援センター「くるみ」の保健師巡回相談日に合わせた。子育て支援機関のことを知るきっかけとした。

< 相談会を終えて >

- ・話しているうちに涙ぐむママもあり、みんなが共感している場面もあり、サロン会の必要性を感じた。
- ・発達支援センター「くるみ」に通っているママの参加もあり、「くるみ」のことやお子さんの成長の話をしていただけた。保健師、すごい先輩ママ、ちょっと先輩ママのアドバイスもあり、気持ちが楽になった。
- ・子どもたちと一緒に場であったが、充実した座談会となった。少人数でとてもよかった。
- ・事前要望で希望者が少なく、サロン会は臨機応変に考えていたが、当日の参加者があり開催できた。